



大正ドイツウィーク

2024 10.21月-27日



大正ドイツウィークの詳細はこちら▶



大正区内には第一次世界大戦中、ドイツ軍の捕虜を収容した「大阪俘虜収容所」が設置されていました。ドイツ兵たちは収容所内で演劇やコンサート、サッカーなどを楽しんだという記録があり、のちに日本で初めてベートーヴェン交響曲第9番を指揮したヘルマン・ハンゼン氏も当初はここに収容されていました。2024年はベートーヴェンが「第九」を作曲してから200周年、日本人による初演から100年となる節目の年です。大正区では10月21日(月)から27日(日)までの一週間を「大正ドイツウィーク」とし、万博国際交流プログラムとして盛り上げを図るとともに、ドイツとの友好の絆を深める様々な取組を行います。

①ハンブルクの合唱団と区民合唱団「大正フロイデ」の合同公演

大阪市とドイツのハンブルク市が友好都市提携35周年を迎えることを記念して、ハンブルク合唱団〜コア・アンサンブル・ゲーテとその仲間たち〜が来日し、区民合唱団「大正フロイデ」と合同公演を行います。

日時 10月21日(月) 12:00～13:00(11:45開場)

場所 藤井組大正区民ホール(区役所4階)

指揮 印牧 和生(ハンブルク在住)

観覧 申し込みは不要ですので、直接会場にお越しください。



②大正EXPO「大正オクトーバーフェスト2024」～ドイツの美食と音楽で、特別な一日を楽しもう!～

本場ドイツのグルメ等を満喫できるキッチンカーが大集合!ドイツビールを片手に、心ゆくまで極上の料理を堪能してください。さらに、ドイツ民謡の生演奏が会場を華やかなお祭りムードに包み込みます。そして、大正区音楽振興大使によるライブも見逃せません。また、VRで「空飛ぶクルマ」の飛行体験ができるブースや万博クイズ等、家族みんなで楽しめるイベントとなっていますのでぜひ足を運んでください。



[後援]ドイツ連邦共和国総領事館

日時 10月27日(日) 10:00～16:00(雨天決行・荒天中止)

場所 大正区役所周辺

区役所駐車場・区役所2階さわやか広場・千島公園くさっぱひろっパ

●本場ドイツの味をお届け!キッチンカー&グルメ、マルシェブース
ドイツグルメに加えて、大人から子どもまで楽しめる多彩なグルメをご用意しています。(安全面及び衛生面を考慮し、ビールはプラスチックカップで提供します。)

●万博クイズ、「空飛ぶクルマ」のVR飛行体験、SDGs体験コーナー

●ドイツ民謡、大正区音楽振興大使、大正区住みます芸人によるステージパフォーマンス

【出演アーティスト】

本場ヨーロッパで認められた実力!

●エーデルワイスカペレ&MARIA



●大正区音楽振興大使



▲ 佐野 仁美



▲ 瀬戸山 智之助



▲ HoneyGOLD

●大正区住みます芸人:玄武



株式会社藤井組大正会館3階ホール

●健やかな未来のデザイン～健康シンポジウム in 大正～

時間 10:30～12:30

がん経験者でタレントの麻木久仁子氏が講演。専門家パネリストとのディスカッションを行います。



大正区役所4階 藤井組大正区民ホール

●大正区民合唱団「大正フロイデ」公演

時間 13:00開演

プログラム ●ふるさとの四季
●このまちで生きていく、
●「第九」第4楽章(ピアノ伴奏。指揮には世界的に活躍する西本智実氏が出演します。)



『健やかな未来のデザイン～健康シンポジウム in 大正～』と『大正区民合唱団「大正フロイデ」公演』の観覧受付は事前予約制につき終了しました。たくさんのご応募ありがとうございました。

大正EXPO
大正オクトーバー
フェスト2024と
同日開催



③大正EXPO「ドイツウィーク展 ～万博がつなぐドイツとの交流と健やかな未来～」

万博の盛り上げとともにドイツとの友好の絆を深めるため、かつて大正区にあった俘虜収容所を通じてドイツとの歴史的なつながりを振り返りつつ、現在のドイツの文化や生活を紹介します。また、万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」にも関連する健康についての展示を行います。

日時 10月22日(火)～27日(日) 9:00～17:30

場所 区役所2階 さわやか広場

